



2021年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年2月1日
上場取引所 東

上場会社名 塩野義製薬株式会社
 コード番号 4507 URL http://www.shionogi.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 手代木 功
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 京川 吉正 TEL 06-6202-2161
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	224,419	△11.9	102,201	△4.2	116,830	△5.5	86,073	△8.7	86,073	△8.7	93,658	8.8
2020年3月期第3四半期	254,753	—	106,694	—	123,641	—	94,308	—	94,260	—	86,055	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	279.90	279.80
2020年3月期第3四半期	303.79	303.41

(注) 2021年3月期第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2020年3月期第3四半期の要約四半期連結財務諸表を遡及修正しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	945,726	850,267	839,520	88.8
2020年3月期	873,695	765,203	765,152	87.6

(注) 2021年3月期第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2020年3月期の連結財務諸表を遡及修正しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	50.00	—	53.00	103.00
2021年3月期	—	53.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	53.00	106.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	301,400	△9.6	122,900	△5.9	149,300	△5.8	113,700	△7.0	370.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	311,586,165株	2020年3月期	316,786,165株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	4,994,223株	2020年3月期	13,002,082株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	307,515,149株	2020年3月期3Q	310,283,585株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（国際財務報告基準（IFRS）の適用）

当社グループは、前連結会計年度末（2020年3月期）における連結財務諸表から国際財務報告基準（IFRS）を任意適用しております。なお、前第3四半期連結累計期間の財務数値につきましてもIFRSに準拠して表示しております。

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

当社は、2021年2月1日（月）にアナリスト向けに説明会を開催する予定です。説明内容（トランスクリプト）については、当日使用する資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	4
(2) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報)	11

1. 経営成績等の概況

当社グループは、前連結会計年度末（2020年3月期）における連結財務諸表から国際財務報告基準（IFRS）を任意適用しております。なお、前第3四半期連結累計期間の財務数値につきましてもIFRSに準拠して表示しております。

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間（自2020年4月1日至2020年12月31日）の業績は、以下のとおりです。

（単位：百万円）

	当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間	増減	増減率（%）
売上収益	224,419	254,753	△30,334	△11.9
営業利益	102,201	106,694	△4,492	△4.2
コア営業利益 ※	79,974	104,443	△24,469	△23.4
税引前四半期利益	116,830	123,641	△6,810	△5.5
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	86,073	94,260	△8,186	△8.7

※会計基準の変更に伴い、会社の経常的な収益性を示す利益指標として「コア営業利益」を設定し、これを当社独自の業績管理指標として採用しております。「コア営業利益」は、営業利益から非経常的な項目（減損損失、有形固定資産売却益等）を調整した利益となります。

売上収益につきましては、前年同期比11.9%の減収となりました。国内医療用医薬品の売上収益につきましては、サインバルタ及びビインチュニブの売上収益が拡大したものの、新型コロナウイルス感染症の拡大による受診抑制や感染予防対策の励行によるインフルエンザを含む多くの感染症の著しい減少等、医薬品市場における環境変化に加え、長期取藏品を中心に薬価改定による影響を受けた結果、前年同期比10.5%の減収となりました。海外子会社及び輸出の売上収益につきましても、米国において多剤耐性グラム陰性菌に効果を示すFetrojaが好調に推移した一方、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による影響を受けて、中国で販売するラベプラゾール等一部製品の売上収益が減少しました。加えて、米国において、前第3四半期連結累計期間にバイオデリバリー・サイエンシズ・インターナショナル社よりSymproicの共同販売契約に伴う一時金を受領した影響が大きく、海外子会社及び輸出の売上収益は、前年同期比27.2%の減収となりました。製造受託による売上収益につきましては、医薬品製造を請け負うナガセ医薬品株式会社の連結子会社化により増加したものの、ドルテグラビル原薬の製造法改良を控えた一時的な受注減や、インフルエンザの流行予想に基づくゾフルーザの受注減等の影響により、前年同期比14.3%の減収となりました。ロイヤリティー収入につきましては、ヴィーブ社による抗HIV薬テビケイ、トリーメク、ジャルカ及びドゥペイトのグローバル販売は引き続き堅調に推移したものの、為替の影響により同社からのロイヤリティー収入は前年同期比2.8%の減収となりました。さらに、前年同期にゾフルーザのグローバル開発の進展に伴うマイルストーンをロシュ社より受領したため、ロイヤリティー収入全体では前年同期比11.5%の減収となりました。

利益面では、営業利益につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて医療機関への訪問自粛等の対応を行ったため販売費及び一般管理費が減少し、シオノギ渋谷ビル再開発に伴う交換益（その他の収益に含みます）が発生した一方、新型コロナウイルス関連プロジェクトや注力プロジェクトへの研究開発投資が増加し、さらに売上総利益の減少の影響が大きく、前年同期比4.2%の減少となりました。コア営業利益は、非経常的な要因である前述のシオノギ渋谷ビルの交換益を除いたため、前年同期比23.4%の減少となりました。税引前四半期利益及び親会社の所有者に帰属する四半期利益につきましては、営業利益の減少に伴い、それぞれ前年同期比5.5%、8.7%の減少となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は9,457億26百万円で、前連結会計年度末に比べて720億30百万円増加しました。

非流動資産は、Tetra社の連結子会社化によるのれんの増加及びシオノギ渋谷ビル再開発による投資不動産の増加等により前連結会計年度末に比べて439億30百万円増加となりました。流動資産は、棚卸資産及び3ヶ月超の定期預金（流動資産のその他の金融資産に含みます）の増加等の結果、前連結会計年度末に比べて280億99百万円増加しました。

資本については8,502億67百万円となり、四半期利益の計上と配当金の支払、第三者割当による自己株式の処分、平安グループとの子会社設立に伴う非支配持分が増加した結果、前連結会計年度末に比べて850億63百万円増加しました。

負債については954億58百万円で、前連結会計年度末に比べて130億33百万円減少しました。

非流動負債は43億10百万円減少、流動負債は87億23百万円の減少となりました。

なお、当連結会計年度に連結子会社としたTetra社及びナガセ医薬品について、取得原価の配分等が完了していないため、暫定的な会計処理を行っています。また、前第3四半期連結会計期間より暫定的な会計処理をしておりましたUMNファーマにつきましては、当第3四半期連結会計期間において取得対価の配分を完了し、取得した資産および引き受けた負債の暫定的な公正価値を遡及修正しております。

(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況

当第3四半期連結累計期間の「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、税引前四半期利益の減少、営業債権及びその他債権の回収額の減少等により、前年同期に比べ260億42百万円少ない586億40百万円の収入となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、余資運用に係る定期預金及び有価証券の取得・売却、子会社の取得による支出等により、前年同期に比べ280億65百万円多い479億73百万円の支出となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、配当金の支払い及び自己株式の取得、第三者割当による自己株式の処分及び平安グループとの子会社設立に伴う株式発行収入等により、前年同期に比べ545億1百万円少ない133億42百万円の支出となりました。

これらを合わせた当第3四半期連結累計期間の「現金及び現金同等物の増減額」は40億72百万円の減少となり、当第3四半期連結会計期間末の「現金及び現金同等物の四半期末残高」は、2,047億88百万円となりました。

(4) 今後の見通し

最近の業績動向を踏まえ、2020年10月30日に公表した2021年3月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 連結業績予想の修正

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上収益 (百万円)	営業利益 (百万円)	税引前利益 (百万円)	親会社の所有者に 帰属する当期利益 (百万円)	基本的1株当たり 当期利益 (円)
前回発表予想 (A)	318,100	133,200	159,600	119,700	390.42
今回修正予想 (B)	301,400	122,900	149,300	113,700	370.85
増減額 (B-A)	△16,700	△10,300	△10,300	△6,000	—
増減率 (%)	△5.2	△7.7	△6.5	△5.0	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	333,371	130,628	158,516	122,193	395.71

※当社は、2020年10月30日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を実施しております。前回発表予想の「基本的1株当たり当期利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

2. 連結業績予想の修正理由

売上収益につきましては、ゾフルーザの受注調整等の影響による増加を見込む一方で、第3四半期連結累計期間における感染症薬をはじめとした医療用医薬品の進捗の遅れ、ヴィーブ社からのロイヤリティー収入の為替の影響による受領額の減少により、通期では従来予想を下回る見通しです。利益面につきましては、リソースのさらなる適正化により販売費及び一般管理費は減少する見込みですが、売上収益の減少により営業利益は従来予想を下回る見通しです。また、税引前利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益は、営業利益の減少に伴い、それぞれ通期で従来予想より減少する見通しです。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

 (1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
 (要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上収益	254,753	224,419
売上原価	△40,711	△35,947
売上総利益	214,042	188,471
販売費及び一般管理費	△70,661	△66,232
研究開発費	△34,852	△39,234
製品に係る無形資産償却費	△2,437	△2,406
その他の収益	2,961	23,315
その他の費用	△2,357	△1,712
営業利益	106,694	102,201
金融収益	18,478	15,884
金融費用	△1,531	△1,256
税引前四半期利益	123,641	116,830
法人所得税費用	△29,332	△30,756
四半期利益	94,308	86,073
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	94,260	86,073
非支配持分	48	△0
四半期利益	94,308	86,073
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	303.79	279.90
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	303.41	279.80

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期利益	94,308	86,073
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定するものとして指定した資本性金融商品の公正価値の純変動額	△5,179	△1,190
確定給付制度の再測定	767	2,293
純損益に振り替えられることのない項目合計	△4,411	1,102
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	△4,445	9,561
キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	603	△3,079
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△3,842	6,481
税引後その他の包括利益合計	△8,253	7,584
四半期包括利益	86,055	93,658

四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	86,221	93,658
非支配持分	△166	△0
四半期包括利益	86,055	93,658

(2) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産		
非流動資産		
有形固定資産	71,350	74,770
のれん	7,854	25,397
無形資産	51,705	52,251
使用権資産	4,657	4,251
投資不動産	2,496	26,496
その他の金融資産	202,161	207,322
繰延税金資産	3,048	4,822
その他の非流動資産	14,394	6,287
非流動資産合計	357,669	401,600
流動資産		
棚卸資産	33,818	40,897
営業債権	79,804	83,733
その他の金融資産	171,157	189,918
未収法人所得税	192	90
その他の流動資産	22,191	24,697
現金及び現金同等物	208,861	204,788
流動資産合計	516,026	544,126
資産合計	873,695	945,726

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資本及び負債		
資本		
資本金	21,279	21,279
資本剰余金	21,025	21,326
自己株式	△77,292	△28,422
利益剰余金	708,291	728,684
その他の資本の構成要素	91,848	96,651
親会社の所有者に帰属する持分	765,152	839,520
非支配持分	51	10,747
資本合計	765,203	850,267
負債		
非流動負債		
リース負債	4,791	4,100
その他の金融負債	4,179	3,488
退職給付に係る負債	16,089	13,241
繰延税金負債	1,949	1,902
その他の非流動負債	362	328
非流動負債合計	27,372	23,062
流動負債		
リース負債	3,361	3,321
営業債務	10,763	10,327
その他の金融負債	17,557	13,886
未払法人所得税	21,886	21,524
その他の流動負債	27,551	23,337
流動負債合計	81,119	72,396
負債合計	108,492	95,458
資本及び負債合計	873,695	945,726

（3）要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

（単位：百万円）

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分	非支配持分	資本合計
2019年4月1日残高	21,279	21,277	△28,882	613,483	181,616	808,774	4,313	813,087
四半期利益				94,260		94,260	48	94,308
税引後その他の包括利益合計					△8,038	△8,038	△214	△8,253
四半期包括利益	-	-	-	94,260	△8,038	86,221	△166	86,055
自己株式の取得			△30,728			△30,728		△30,728
自己株式の処分		△509	1,602			1,093		1,093
配当金				△31,134		△31,134		△31,134
企業結合による変動						-	682	682
支配継続子会社に対する持分変動		778				778	△4,145	△3,366
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				2,620	△2,620	-		-
その他		420		△420		-	49	49
2019年12月31日残高	21,279	21,966	△58,008	678,810	170,956	835,004	733	835,737

当第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）

（単位：百万円）

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分	非支配持分	資本合計
2020年4月1日残高	21,279	21,025	△77,292	708,291	91,848	765,152	51	765,203
四半期利益				86,073		86,073	△0	86,073
税引後その他の包括利益合計					7,584	7,584		7,584
四半期包括利益	-	-	-	86,073	7,584	93,658	△0	93,658
自己株式の取得			△20,446			△20,446		△20,446
自己株式の処分		△4,705	38,404			33,698		33,698
自己株式の消却		△30,912	30,912			-		-
配当金				△32,543		△32,543		△32,543
連結範囲の変動						-	10,696	10,696
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				2,292	△2,292	-		-
その他		35,919		△35,430	△488	△0		△0
2020年12月31日残高	21,279	21,326	△28,422	728,684	96,651	839,520	10,747	850,267

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	123,641	116,830
減価償却費及び償却費	10,467	10,987
金融収益及び金融費用	△17,823	△14,951
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	16,154	△2,830
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,387	△6,491
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△9,117	△1,255
その他	△10,185	△35,916
小計	111,748	66,372
利息及び配当金の受取額	21,195	24,785
利息の支払額	△115	△71
法人所得税の支払額	△48,145	△32,446
営業活動によるキャッシュ・フロー	84,682	58,640
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△143,936	△170,592
定期預金の払戻による収入	122,576	139,070
有形固定資産の取得による支出	△8,502	△10,077
無形資産の取得による支出	△2,361	△4,329
子会社の取得による支出	△4,525	△3,636
投資の取得による支出	△77,350	△86,349
投資の売却による収入	93,570	91,576
その他	622	△3,634
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,907	△47,973

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース負債の返済による支出	△2,597	△2,688
自己株式の取得による支出	△30,762	△20,468
自己株式の処分による収入	—	33,534
配当金の支払額	△31,136	△32,545
非支配持分からの払込による収入	49	10,401
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△3,367	△1,575
その他	△30	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△67,844	△13,342
現金及び現金同等物の為替変動による影響	△613	△1,396
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△3,683	△4,072
現金及び現金同等物の期首残高	195,800	208,861
現金及び現金同等物の四半期末残高	192,117	204,788

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループは、第1四半期連結会計期間より、以下の基準を適用しております。以下の基準の適用が要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

IFRS		新設・改訂の概要
IFRS第3号	企業結合	企業結合に関する事業の定義を修正

(セグメント情報)

当社グループは、医療用医薬品の研究開発、仕入、製造、販売並びにこれらの付随業務を事業内容とする単一事業であります。製品別の販売状況、会社別の利益などの分析は行っておりますが、事業戦略の意思決定、研究開発費を中心とした経営資源の配分は当社グループ全体で行っており、従って、セグメント情報の開示は省略しております。